

# 天草の未来を担う子どもたちからの メッセージ



天草市立本渡中学校  
3年 田中 智悠 さん

僕は、自分の生まれた天草が大好きです。天草は宝島といわれていると思います。大好きな景色は僕の家の近くにある、坂を登った場所です。そこは、坂を登った先に目の前に突然海が広がります。



天草市立新和中学校  
3年 船本 竜也 さん

僕は、天草市の人口を増やし、この町への観光客を増やしたい。そのため、天草市の親善大使である「WANIMA」にPR動画を作ってもらいたいと考えている。

す。この景色を初めて見る人は「うわーっ」と歓声を上げます。この景色は、天草が宝島であることを教えてくれているようです。しかし、本当の宝は天草に住んでいる人だと思えます。美しい海やおいしい食べ物も、全て人が作り出し、守ってきたものだと思えます。僕は中学生です。今はまだ、この宝島の良さにほんの少ししか気づくことができません。天草の良さをアピール

天草の市政だよりには、「天草市の冬のイベント、Amakusansanta JourneyのオープニングイベントでWANIMAのメッセージムービーが流れた」と書いてあった。しかし、この天草市に住んでいる僕たちでも知らないほど、このイベントの知名度が低かった。また、天草市の人口は年々約千人程度のペースで減少しています。天草市の人口は、8万人を切ろうとしている。だから、天

する力もまだ足りません。だから、これからの生活で、さらに天草のよさをたくさん発見していきたいです。そして、さらに天草の観光に力を入れ、どこにもないような海をテーマとした遊園地を有する公園を作りたいです。また、アイデアを出し合い、天草にかない特産物を開発したいです。それを発信して、世界に誇れる宝島にしていきたいと思えます。

草市の親善大使であるWANIMAに、この現状をPR動画で紹介してもらおうことで、変化を起こせるのではないかと思う。PR動画を作成してもらおうことによって、天草市の観光客が増え、天草の人口増加にもつながると考える。そうして、この町を活気のある町にしていきたいと考える。

## 私たちが議会だよりを作っています!!

「議会ではどんなことが話し合われているんだろう」、「議員の活動はどういったものだろう」という市民の皆様の疑問を解決し、より議会を身近に感じていただきたいとの思いから発行してきた「あまくさ市議会だより」も、今号で24号を数えるまでとなりました。

今号からは、議員の改選もあり、新しいメンバーで作成していくこととなりますが、これからも発行当初の思いそのままに、「より手にとって読んでいただくためにはどうすればよいか」を第一に考え、読みやすいデザイン、分かりやすい内容となるよう努力していきます。

議会だよりに対するご意見等もお待ちしておりますので、今後ともよろしく願いたします。

天草市議会広報広聴委員会一同



門口 徹  
濱洲 大心  
副委員長  
下田昇一郎  
委員長  
柴田 誠  
蓮池 良正  
宮下幸一郎  
五通 俊作